



スポンサー ポータル ユーザー ガイド



(注) この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFPのドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

- [ゲストのネットワーク アクセス \(1 ページ\)](#)
- [スポンサー ポータル \(2 ページ\)](#)
- [スポンサー ポータルへのサインオン \(3 ページ\)](#)
- [アカウントのロックによりサインオンできない \(3 ページ\)](#)

ゲストのネットワーク アクセス

ラップトップ、タブレット、携帯電話などのモバイルデバイスの使用と依存度が増加するにつれ、どこからでもインターネットにアクセスできることは当たり前と見なされるようになりました。ただし、企業ネットワークへのアクセスには、地元のカフェからの無料の Wi-Fi 以上のセキュリティが必要です。ネットワークセキュリティは、企業の機密保持およびデータ整合性の維持に重要です。ネットワークセキュリティは、認証されていないユーザーによる会社のネットワークへのハッキングを防止します。

企業のネットワークを保護し、承認されたユーザーのみアクセス可能にするには、Cisco Identity Services Engine (ISE) ゲスト サービスを使用します。Cisco ISE は、訪問者、コントラクター、コンサルタント、顧客などの承認されたゲストのみがネットワークにアクセスできるようにします。



- (注) ISE 管理者が ISE 管理者コンソールからスポンサーポータルにアクセスする場合は、次の [\[アカウントの管理 \(Manage Accounts\)\]](#) リンクを参照してください。

スポンサーとしての役割

スポンサーは、スポンサー ポータルを使用し、組織への承認された訪問者のゲスト アカウントを作成および管理する責任を負います。これらのアカウントによって、訪問者は企業のネットワークやインターネットにアクセスできます。これらのアカウントを作成する場合は、訪問者にネットワーク アクセスを提供するための企業のガイドラインに従います。Cisco ISE は、監査およびレポート目的でゲストのプロセス全体を保存します。企業では、承認された訪問者にのみネットワーク アクセスが許可されていることを確認するために、この情報を使用できます。

スポンサー ポータル

スポンサー ポータルを使用して、承認ユーザー用の一時アカウントを作成し、企業ネットワークまたはインターネットにセキュアにアクセスできるようにします。アカウント作成後、スポンサーポータルを使用して、アカウント詳細をゲスト用に印刷したり、電子メールまたはテキストメッセージでゲストに送信することができます。また、スポンサー ポータルのページ上部にあるタブを使用して、アカウントを中断、延長、および削除したり、ゲストのネットワーク アクセスを承認または拒否することもできます。

- [アカウントの作成 (Create Accounts)] : アカウント グループを生成するか、シスコ提供のテンプレートを使用してスプレッドシート (CSV) からアカウントをインポートすることで、ゲストアカウントを個別に作成します。
- [アカウントの管理 (Manage Accounts)] : ゲストアカウントを編集、削除、中断、再開、および延長します。ゲストにアカウント詳細を再送信します。
- [保留中のアカウント (Pending Accounts)] : 選択したゲストアカウントを承認または拒否します。
- [通知 (Notices)] : 多数のゲストアカウントを作成または管理する際に、バックグラウンド動作のステータスを確認します。

システム管理者がスポンサー アカウントの機能を設定するため、スポンサー ポータルで使用可能なすべての機能にアクセスできるとは限りません。

関連トピック

[アカウントのロックによりサインオンできない](#) (3 ページ)

スポンサーポータルへのサインオン

スポンサーポータルは、承認された訪問者のためにゲストアカウントを作成する場合に使用する Web ベースのポータルです。スポンサーポータルにサインインすると、システム管理者が設定した非アクティブ期間が過ぎた後、自動的にログアウトします。

始める前に

システム管理者からスポンサーポータル URL およびユーザー名とパスワードを取得します。

ステップ 1 Web ブラウザを開き、システム管理者から提供されたスポンサーポータルの URL を入力します。

管理者は、この URL をカスタマイズしますが、通常は次のような形式になっています。

`https://ipaddress:portnumber/sponsorportal/PortalSetup.action?portal=portalID` または
`https://sponsorportal.yourcompany.com`

ステップ 2 ユーザー名とパスワードを入力し、[サインオン (Sign On)] をクリックします。

ステップ 3 スポンサーポータルにログインする前に、企業ネットワークの利用規約に同意することを求められた場合は、[同意 (Accept)] をクリックします。

デスクトップに正常にログインすると、スポンサーポータルのホームページである [アカウントの作成 (Create Accounts)] ページが表示されます。モバイルデバイスからサインオンすると、ウェルカムページが表示されます。表示されない場合は、システム管理者に問い合わせてください。

アカウントのロックによりサインオンできない

デフォルトで、スポンサーアカウントのパスワードを 5 回連続で誤って入力した場合、スポンサーポータルはユーザーをシステムから 2 分間一時的にロックします。その後、追加で試行できますが、設定された時間内には、再びロックされるまでに試行できる回数は 1 回のみとなります。システム管理者は、このデフォルト設定を変更して、一時的にアカウントがロックされるまでに誤って試行できる回数とロックされる時間を増減できます。

■ アカウントのロックによりサインオンできない